



RI会長 カルヤン・パネルジー

第2790地区ガバナー

山田 修平

第5分区ガバナー補佐

釜田 英之

第5分区幹事

池田 哲夫

第2790地区地区委員

広報・IT委員会

勝浦RC 関 一憲

クラブ研修委員会

勝浦RC 齋藤 豊久

クラブ社会奉仕委員会

鋸南RC 三橋 美子

R財団寄付金小委員会

鴨川RC 伊藤 正人

勝浦ロータリークラブ

会長 関 正己

幹事 漆原 摂子

クラブ会報委員長

渡邊 昌俊

副委員長

齋藤 麻美子

委員

石井 美香子

渡邊 ヒロ子

11月11日(金)のプログラム

・クラブフォーラム

地区大会報告

11月の例会予定

・11月18日(ゲスト卓話)

地区職業奉仕委員会

成田空港南RC 富一美君

・11月25日(ゲスト卓話)

千葉銀行総研

12月の例会予定

・12月2日(ゲスト卓話)

元筑波大講師 カイザー氏

・12月9日(クラブ年次総会)

・12月23日(休会)

・12月25日(クリスマス家族例会)

会長挨拶 関正己会長



先日、11月5、6日の地区大会、皆様には6日にお願いましたが、あいにく本会議場のキャパの関係で、入場制限があり、経験のないあるいは少ない会員を優先にしました。結果的にベテラン会員の皆様を外でモニターを見ながらの大会になりました。事前に情報は入っていましたが、経験の少ない会員に対して地区大会に出席することがどういことなのかを分かっていたために、このことをふせていたことをあらためてお詫びいたします。また、本会議場で長時間耐えていただいた会員の皆様にもあらためて敬意を表します。

時間を割いて、何とか地区大会がどんなものなのかを知るために最後の最後にかけてくれた、小林悠基君ありがとうございました。会議終了直前の15:50頃到着し、わずか30分位でしたが、感想は「すごい、こんな規模だとは思わなかった」と、普通はあの時間になったら来ませんが、良い会員が入会してくれたと、こういう会員に是非本会議に出て欲しかったと残念に思いました。

その流れで村さ来に行ったのですが、嬉しいことが2つあります。それは承認が必要ですが50周年の実行委員長がほぼ決まりました。また来年度の幹事も勇気を持って名乗っていただきました。

幹事報告 漆原摂子幹事

1.鋸南ロータリークラブより例会変更 12月9日は休会で12月4日の創立45周年記念式典に振替、12月23日クリスマス夜間例会、12月30日年末のため例会休会

2.本日例会終了後、理事会開催

委員会報告

会員増強委員長 村石愛二君



会員増強委員の方は、幹事の方からFAXを流していただきましたが、来週例会終了後、会員増強委員会を開催します。一般の方も是非参加してください。委員会終了後、候補者宅に訪問したいと考えております。

出席委員長 手塚明宏君

出席率のことで悩んでいます。中村満さんがメイキャップのことで色々調べていただき、インターネットで例会出席が可能だということで説明をお願いします。

(中村満君)



Eクラブというものがありますが、日本で2つのクラブで出来ていました。世界では48クラブあります。試しにインターネットでメイキャップを取りましたが、ビクターフィーは500円、例会は24時間やっており、自己判断でそのホームページを30分間開いていると出席になります。IDは入力する必要はなく「勝浦ロータリークラブ、名前、住所」でOKです。向こうから「メイキャップしました」とメールが来ます。そこは和歌山県のクラブで、会員数が25名、出席率は100%。ビクターは一日6人位来ています。それが一年中やっていることになり、良い収入にもなると思います。

親睦活動委員長 池田哲夫君



去る10月30日分区の親睦ゴルフ大会をし、勝浦ロータリークラブから6名出席、牧野さんがベストでした。

ニコニコBOX

本人誕生日・結婚記念日

渡辺幸男君



11月6日で68歳になります。もう少しで70歳に手が届くところですが、孫も一番上が中3になっていきますので、当然お爺さんですが、心のどこかで「まだおじさんだ」という意識が強かったです。その1,2週間後、酔っぱらって転んで、おでこに傷は作り、メガネを割ってしまいました。それよりちょっと前に近所の酔っ払いのおじさんが転んで顔を腫らしたという話を聞いて「年寄りだと転ぶと顔から落ちちゃうんだよねえ」と人ごとのように話をしていたら、自分がそんな目に遭って、つくづくおじいさんの仲間入りしたなあと感じました。

結婚記念日

石井美香子君



先月の18日、38回目の結婚記念日を迎えました。何のサプライズもありませんでした。24時間一緒ですが、夫婦喧嘩はありません。

本人誕生日

手塚明宏君



12月9日で52歳ですが、昨年もらったことがついこの前の気がして、50歳過ぎると年取るのが早いなあと思いました。

自主申告**牧野利美君**

東急でやったんですが、狭くてあまり得意ではなかったのですが、42、43 で回れました。でも、本来ですと中村昇さんが出席するとシングルプレーヤーには絶対に負けちゃうんですが、いなくてよかった～。

村石愛二君

銚子電鉄のデハの701,702 という69年前にできた車両で、それを何ヶ月か交渉して銚子からポッポの丘の方に持ってきました。まだ塗装とかあるので、皆様に公開できるのは、12月半ばになると思いますが、古くて味のある車両なんで、一度見に来て下さい。

漆原摂子君

先週は地区大会ありがとうございました。私は初めて会長と共に初日から参加しました。皆様が外で見ているところ、本会議場で見させて頂きありがとうございました。初日にはR I会長賞のクラブ表彰があり、4クラブの内の勝浦クラブ受賞ということで現会長が受けられました。個人的に嬉しかったのが、織田ファストガバナーがいて、覚えていて下さって、「勝浦クラブは本当に良いクラブだね」とあらためておっしゃっていただいたことがとても嬉しかったです。

関一憲君

ガバナー月信に載っていたR I会長賞はミスプリじゃなかったです。皆様に支えていただいて、皆様のお陰で一緒に受賞することができました。感謝の気持ちでいっぱいです。何より中村満さんが僕を支えてくれて感謝しております。

君塚七郎君

30日のゴルフですが、風邪を引いてしまいました。本当は、牧野さんにベスグロを負けずに取ろうと思ったのですが、この次は頑張ります。

クラブフォーラム【地区大会報告】**関正己会長**

地区大会が5日、6日と行われた中で、6日のかずさアカデミーで行われた大会に皆様は出席しました。当クラブからは、20名参加されました。また都合により参加できなかった会員の皆様には次の機会に、是非都合をつけて参加されますようお願いいたします。

一日目の内容を説明したいと思います。まず、地区大会が行われる目的ですが、2010年手続要覧56ページにありますように、地区の奉仕プログラムやプロジェクトを紹介する、奉仕に更に参加するようロータリアンの意欲を高め、クラブレベルを超えたロータリーのビジョンを共有する、そして思い出に残る親睦の経験を楽しむ、またロータリーのリーダーと交わる機会を提供する、とあります。

我が2090地区中、山田ガバナーは84クラブの中で、

公式訪問が残すところ8クラブの訪問となったということです。印象にあるのが、前年度までの会員増強目標が、各クラブ1名だったのが、今年度は地区目標である10%純増を、各クラブにおいて掲げてくれたところ既に60名の新会員の登録があり、各活動を熱心に取り組んでくれたことを称賛しておりました。また来年5月のRI国際大会には、多くの日本からの会員の出席を望み、日本ナイトという日を設けて、現地でミーティングと親睦を深めることができると力説しておりました。一方、RI会長代理は重田政信氏で、ロータリー歴は1969年高崎北ロータリークラブに入会されました。現在80歳で、38歳で入会し、64歳で地区ガバナー、65歳からRIの活動に加わり、74歳でRI理事を2年勤めました。

現会長、カルヤン・バネルジー夫妻が、数年前に来日した時に、案内人を務め、それ以来入魂の仲になったそうです。

重田氏は、ロータリーの現況を説明されました。世界のロータリアン人口は、20年来それほど減少はない。現在1,227,563人、34,000を超えるクラブ数、531地区、加盟国は200か国。2790地区は第一ゾーンに所属します。日本のロータリアン人口は、右肩下がりで減少しておりますが、現在RI日本人理事が1名、そして次年度は会長に日本人の田中氏、理事に2名の日本人となるので、是非会員増強に頑張ってくださいということです。

西川佳璋君

講師先生は、藤原正彦先生でした。講演の趣旨は、「日本人よ、しっかり未来を見据えて、今日を生き抜け」という趣旨でした。

日本人は、弥生・縄文土器時代から、農耕をして日本国を造ってきた。農耕民族ということは、国土を緑豊かな大地とすべく活動してきたということです。加えて、日本には四季という季節の変化がある。この変化は、日本人に時間の感覚を植え付け、一日一日の過ぎゆく時の流れを自覚させることとなっている。従って、日本人は、物事を一つ一つしっかりと最後まで完成させる国民である。

さらには、日本人には、高い教育がある。



徳川時代三百年の間、日本各地に寺子屋等の子弟教育機関が設けられ、庶民の約八割が二百年前から読み書きそろばんができる優秀な国民であった。今日の先進諸国でも、二百年から三百年前は、上流社会の一部の人々のみが読み書きができるだけであった。

日本は、この緑豊かな国土を将来も守り続けていかなければならない。そうすることが、日本人の血に流れる優秀な血統を維持する根本となる。その結果は、今日でもノーベル賞を立て続けに取得する博士が出現する元となっている。

日本は、この自然豊かな国土を失うような道を歩んではならない。これを守っていけば、将来には明るい未来が待っている。

1. 日本の四季の中の春は、桜の花に象徴されます。大変に美しいピンクの花が樹木の枝全てに咲き誇ります。美しい花の時期は、ほんの3~4日の間です。後は、春あらしの強風ですっかり花卉が取れて、枝ばかりが残ります。花の期間は、ほんの一時です。日本人は、この瞬間の美しい花にものの哀れと、自分自身の人生を重ね合わせます。そして、はかない人生の中の一時の栄耀栄華を思い合わせ人生の無常を感じるのです。他国の人々、特に白人社会では、「無常観」というものをなかなか理解できないようです。理解不能の感覚を、日本人は所有しているのです。

2. 日本は、江戸三百年間、鎖国をしてきました。そして、明治になって急ぎ門戸を開き、富国強兵政策をしました。その結果、日清・日露両大戦で両国に勝利しました。更に、太平洋戦争では、アジア諸国に根を張り、白人勢力を一掃するという大変革を実現させました。日本は、結果的には敗戦しましたが、アジアから白人勢力を一掃した事実は、世界中の黒人社会はじめ、有色人種

を目覚めさせました。

それは、それまで白人が世界の全面に立って世界をリードするという風潮が世界の姿でしたが、第二次世界大戦後、アジア諸国で独立する国が多数出現しました。黒人社会でも、独立や権利取得運動が盛んになり、世界の姿を変えるきっかけを日本は創ったのです。

日本は、白人社会に国家の利益を奪われていた新興国を独立という新しい国家の進むべき道とチャンスを提供した大国です。先頃開催された「G20 会議」でも他国の元首を捕まえて、日本の主張をすべきです。しかし、現在の政治家にはそれだけの教養がありません。世界会議の場で、松尾芭蕉の「奥の細道」などについての質問を受けることがあります。残念ながら日本人は解答できません。読んでいないからです。

日本国にあるものは、国民の高い教育と、自然豊かな中で培われた国民性だけあります。資源のない日本は、高度な教育から生まれる知識で世界のトップにいつも位置しなければならないのです。世界のトップにいつもいなければいけない国なのです。これが日本の生きる姿です。



【10月14日猿田市長卓話の中で一部本人より訂正の申し出がありましたので掲載いたします】

誤

この70億～80億円がどのように使われるかですが、義務的な経費が38億円(職員の経費17億円、扶助費が11億円、借金の返済が10億円)です。公共管理費10億円、道路維持管理費12億円。

正

(職員の人件費が約17億円、生活保護費などの扶助費が約11億円、借金の返済が約10億円)です。公共施設を維持管理する費用が約10億円、道路建設維持

管理費が約12億円。

誤

産業廃棄物最終処分場建設の阻止。今の状況は、事業者は許可申請を出しています。県は地元の住民への事前説明がなされているかを協議します。この9月9日がタイムリミットで、協議が整わず、県から取り下げたものとみなし、相手事業者からはその後動きがありません。

正

産業廃棄物最終処分場建設の阻止。今の状況は正式な許可申請の前の事前協議という手続きで、この9月9日がタイムリミットで協議が整わず、県から申請を取り下げたものとみなされた通知を事業者側に出してあります。

誤

観光をはじめとする産業インフラとしての駐車場の整備。旧勝浦地区に駐車場がありません。観光業者では、美味しい物が食べたいという要望があるものの駐車場がない。

正

観光をはじめとする産業インフラとしての駐車場の整備。旧勝浦地区に駐車場用地が非常に少ない。観光業者は、お客さんが勝浦で美味しい物が食べたいという要望があるものの駐車場が少ない。

市長様には、不完全な記載となったことを、この場をお借りし深く陳謝いたします。

出席報告 11月11日(金)

出席委員会 手塚 明宏 委員長

会員	出席	MU	欠席	出席率
38名	26名	6名	6名	84.21%

欠席：浅野玄航、内田秀実、斎藤義典、高山裕紹、吉野裕子、渡辺保

【今週の一言】

しつけという字は「身を美しくする」と書く。それは、外見だけでなく心の中から美しくさせることである。